

愚痴はさておき、野沢年度で特筆すべきは、ロータリーのIT化と言う点です。次年度は2560地区全クラブがホームページを開設し、Eメールを通じてのロータリーの情報交換ネットワークを構築することです。その第一歩として、ガバナー月信はネットで配信、閲覧することとなります。かねてから感じてたことですが、実は、このロータリーのIT化にこそ不況下での会員減少に苦しむ現在のロータリーを再生する手立てが隠されているような気がします。そして、ロータリーの潜在能力を再確認し、魅力あるロータリーを再生することこそ会員増強の唯一の処方箋であると確信いたします。

会員増強の問題はこれまで、主として商品を売る人、つまり我々の営業努力の問題として論じられてきました。すなわち、増強の成果が上らないのは営業の怠慢であると。しかし、現実にはロータリーという商品そのものに欠陥があるのかも知れません。マーケットは本当にこの商品を必要としているのか？商品は時代遅れとなっているのではないのか？ひょっとして、我々は真夏に毛皮のコートを売っているのではないのか？この点を今考え直す必要があると思います。ロータリーが魅力的であれば営業力などはさして問題とはならないはずです。例会を隔週にするとか、出席義務基準を緩和するなどというインセンティブもいらないはずです。ロータリーを魅力的にするために今、ITが大きな武器になります。IT化によってロータリーが従来の組織からネットワークに変わるとき、新しい道が拓けると確信いたします。

会員の声：「産業廃棄物について」 堀川正幸

ほとんど全ての産業活動に伴い廃棄物が発生しており、これをゼロにすることは仲々難しいことではないかと思われます。

近年、環境汚染、又は保全の問題がクローズアップされていますが、コスト削減やISO取得の見地からも廃棄物についての勉強が必要ではないかと思われます。現在産業廃棄物として規定されているものに大きく分けて12種類ありますが、個々の種類は更に細かく規定してあり、合計すると数百種類にも及びます。又産業廃棄物の処分方法には、焼却、中和、埋め立て等があり、埋め立てには安定型と管理型があります。

焼却灰や管理型埋め立て向け産廃は前もって有害物の分析をして証明書を取らなければならないものもあり、時には分析料が100万円取り扱い費用が5～6万円/tonもかかるものもあります。

本年4月1日より廃家電リサイクル法が施行されますが、この法律はメーカー、消費者に負担を強いる事になり先行きはまだ不透明ですが環境保全の意味からもなるべくリサイクルを増やし、捨てる物を減らすことが大切であり、良い物を長く大事に使うことが国土を守ることに繋がるのかも知れません。現在産業廃棄物の処分料は業者の言いなりの感がありますが、きちっと分別することにより多少交渉の余地がある場合もありますので、鶴呑みにせず、どうしたら安くなるか研究することが大切ではないでしょうか。

4月3日例会：ロータリー雑誌月間

4月10日例会：卓話 吉川吉彦会員

4月17日例会：卓話 今井克義会員

4月24日例会：夜例会 午後7時点鐘 於三条ロイヤルホテル



三条北ロータリークラブ週報

意識を喚起し —
進んで行動を

例会日
2001. 3. 27
累計 No 697
当年 No 36

国際ロータリー会長 フランク J. デブリン 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長／山崎 勲
幹事／外山 晴一
SAA／五十嵐 茂

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行事： 会長エレクト研修報告会 木宮会長エレクト

出席： 本日の出席 56名中 41名

先々週の出席率 56名中 48名 85.71% (前年同期86.54%)

先週のメイクアップ： 3月14日 三条RCへ 馬場直次郎さん、高橋彰雄さん、大野新吉さん
石川勝行さん、斎藤 正さん

15日 加茂RCへ 中條耕二さん

18日 会長エレクト研修会出席 木宮 隆さん、中條耕二さん
梨本清一さん

19日 三条南RCへ 山上茂夫さん

24日 第四分区次年度会長幹事会（おゝ乃）出席

中條耕二さん、木宮 隆さん、山中 正さん

25日 村上岩船RC認証状伝達式出席 中條耕二さん

ビジター： 三条RCより 相場亮嗣さん、五十嵐総一さん

三条南RCより 三原徹夫さん

オブザーバー： 帰山忠義さん、岡田 健さん

会長挨拶： 山崎勲会長



本日は三条RCより相場さん、五十嵐さん、三条南RCから三原さん、入会予定の岡田さん、帰山さんご来会有り難うございました。

先週23日午前（日本時間午後）ロシアの宇宙ステーション「ミール」が大気圏に突入し分解しました。約130トンのステーションの残骸のうち燃え残った破片がニュージーランド東方沖の予定海域に着水しました。「ミール」は1986年に打ち上げられ、15年の歳月宇宙を回り続け、維持管理に費用がかかりすぎ廃棄処分にされましたが、その

間地球を8万6千3百31周回りました。アメリカ、ロシアの冷戦が終わって国の力を誇示しつづける必要が無くなったのが、廃棄処分につながったようです。

同じく先週23日公正取引委員会は新聞、書籍、雑誌、レコード盤、音楽用テープ、音楽用CDの6品目を文化の振興・普及への影響を考慮し、再販制度存続で決着いたしました。再販制度とは再販売価格維持のことを言います。これは製造元又は販売元が決めた価格で全国どこに行ってもその商品を買うことができる。又は販売することができるということです。現在の競争経済では再販制度の適用は経済原則に反しているように思われますが、このような品目の場合は遠隔地で値段が上がると国民の知る権利を著しく阻害するため、アンケート調査では98.8%が制度の存続を求めています。今回の6品目の再販制度適用により、東京も奄美大島も同じ物を同じ価格で手に入れることが継続されるわけです。これ以外の商品は独占禁止法の原則違法として、販売店がいくらで売っても良いことになっています。定価は表示できず、又メーカーが販売価格を強制する事もできず、メーカー希望価格などの表示を用いています。新聞を例に取りますと関東、関西圏など大都市で上げた利益を地方都市に分配しての価格設定がなされているのが現状です。各新聞の価格が同じであることに異議を唱える方もおりますが、現状では発行部数、設備状況などを考慮すると一概に同一価格が競争原理を満たしていないと言い切れ無い面もあります。又発行本社でも都市部の販売競争などで力を出し切っていると判断され十分に競争原理が働いている見なされたからです。我が社の場合でも三条、加茂、燕、栄、下田で上げた利益を周辺地域に還元しています。もうからない部分を切り捨てるのが原則ですが、情報を知りたい者に情報を提供して行くのも新聞の使命だと思っております。それでも数地区から新聞配布の希望が出されておりますが、配布地区が広がることは赤字部分を増やすことにつながりますので、やむを得ずお断りしているのが現状です。そこが他の事業所とは根本的に違っている部分です。まずは再販制度存続で全国同一価格で情報を知り得る事はすばらしいことです。

幹事報告： 山中副幹事

- ・三条市障害児教育研究協議会より 卒業進級を祝う会出席に対する御礼
- ・三条南RCより 市内3RC次年度会長幹事会開催のご案内
日時 平成13年4月2日（月）18：30～
会場 三条ロイヤルホテル
- ・三条RCより 市内5クラブ会長幹事会のご案内
日時 平成13年4月18日（水）18：30～
会場 松木屋
- ・地区社会奉仕委員会より 「環境保全デー」チラシ配布のお願い
- ・吉田ガバナーより インド西部地震義援金協力の御礼

委員会報告：

米山奨学 セミナー参加報告と併せて米山功労者登録のお願い

ニコニコボックス： 27日現在累計 827,000円

三原徹夫君 （三条南RC）久しぶりのメーキップです。宜しくお願いします。

山崎勲君 久しぶりのホームクラブでの例会です。本日は入会予定の岡田さん、帰山さんよくいらっしゃいました。

梨本清一君 近藤享氏講演会には皆様のご協力を頂き大変ありがとうございました。

佐藤義英君 このたびは母の葬儀にあたり山崎会長はじめ多数の会員の方よりお参りいただき大変ありがとうございました。あらためて御礼申し上げます。49忌まではゴルフを自粛する所存でありますのでどうか皆様私をお誘いにならぬようくれぐれも御注意願います。（酒宴は可）

刈岡茂君 皆さん花粉症にかかりませんか。今、私は真最中です。出張で北海道に出かけ少し良くなりましたが、又戻ったら花粉症です。木宮さんすみません。用があり早退です。

青木省一君 岡田様、帰山様入会御待ちしてます。

佐藤弘志君 帰山さん、岡田さん4月よりの入会楽しみにして居ります。

梨木建夫君 （ニューヨークみやげ第2弾）ニューヨークみやげに、女性用「バイアグラ」をもらいました。妻に拒否されましたので、誰か、試してくれる女（ヒト）がいまいませんか？

久保博君

堀川正幸君

駒形実君

ロータリー財団：

佐藤義英君 会葬御礼

米山奨学：

佐藤義英君 会葬御礼

本日の食事： お造り、茶碗蒸し、茶屋鯉ふき煮、味噌汁、ご飯、デザート

会長エレクト研修報告会： 木宮会長エレクト

3月18日ホテル新潟において2001～2002年度会長エレクト研修が開催され、参加してまいりました。県内54クラブのエレクトに加え、当クラブからは次期第四分区AGの中条さんと、地区社会奉仕大委員長の梨本さんも参加されました。

次期RI会長リチャード・D・キング氏の方針「人類が私たちの仕事」を踏まえた野沢ガバナーの基本方針が発表されました。人類が私達の仕事であるならば、奉仕は私達の商品であり、奉仕を実践する私達は資産である。従って、商品である奉仕を世界に広めるためには、より多くの資産であるロータリアンを獲得しなければならない。つまり拡大と増強こそが目下の急務である。2560地区のロータリアンは現在2450人だそうですが、次年度のスタートにあたっての会員数を2500人に設定するという野沢ガバナーの言葉にも増強に対して背水の陣で臨む決意を感じます。このことは我々エレクトは今年度中に最低一人新会員を獲得しなければならないということです。大変な年に会長を受けてしまったものと後悔しております。